わくわく園庭日記

蒲幼稚園　　No.5　R5,10,6

日中に照り付ける太陽はジリジリと暑いものの、園庭に吹く風や見つける草花からは秋を感じるようになりました。『よりみちはらっぱ』には、キバナコスモスやナデシコ、ススキが元気に育っています。先週29日（金）は『中秋の名月』澄んだ月の光をめでたご家族も多いのではないでしょうか？

2学期に入って見つけた 楽しみいろいろ

花を生ける

以前のプロジェクトで種まきしたヒャクニチソウが色とりどりの花を咲かせています。暑さに強く勢いよく成長していくので、切り花としても活用。ペットボトルに生けて机に飾ってみるとその場の雰囲気が一変！明るくおしゃれに変化するものです。

今日も花を生けていると「何やってるの？」と子どもが集まってきました。「私たちもやってみたい！」というので、一緒に園庭に咲く草花を集めてそれぞれに生けていきました。ツユクサやホシアサガオ、ヤブガラシ、ネコジャラシやメヒシバなど見慣れた草花も寄せ集めると思いがけず素敵なアレンジメントができました。「花を飾る」ことも生活の中では経験しにくい世の中になってきているのかなぁ？と感じる今日この頃ですが、遊びを通して生活を豊かにする知恵を伝授していきたいと思っています。

土粘土で遊ぶ

小雨が降る中、嬉しそうに園庭に出てきた子どもたち。水たまりに足をつけ、泥の感触を味わっていました。次第に遊びはダイナミックに！そこで、以前は夏の遊びの定番だった『土粘土』を出してみることにしました。その名の通り『土』でできている粘土で粘り気があり、楽焼用の粘土に近い感触が味わえます。普段遊んでいる『油粘土』との違いに子どもたちはどう反応するのか私たちの方がちょっとワクワク。

玄関で準備を進めているとペチャペチャドロドロとした不可解な物体に興味をもって子どもたちが集まってきました。でも、すぐに手を伸ばせずに保育者がこねている粘土の様子をじっと観察。勇気ある一人が指でつついてみたことから徐々に他の子どもたちも触れ始めました。指先で遊ぶことから次第に大胆になっていきヌルヌルする感覚を楽しみ始めました。木片や枝も使って、それぞれの世界を作っていきました。

色水で絵を描く

花や葉っぱで色水を作り、その色水で絵を描くことを楽しんでいます。どうやら筆は、ユリ科の実を使っているようです。園庭で見つけた細長い実を輪切りにしてみるとオクラの断面のようなかわいい形が現れました。スタンプ遊びから、絵描き遊びへ。すりつぶして作った花の色は、とても優しく心和む色です。

リンリンリン～♪

『よりみちはらっぱ』でバッタを探していると「リ～ンリ～ン」ときれいな虫の音が聞こえました。動きを止めて耳を澄ませると「リ～ンリ～ン」近くの草むらから聞こえます。すると「リ～ンリ～ン」一緒にバッタを探していた子が「こうすると仲間だと思って出てくるかな？リ～ンリ～ン」呼びかけました。「リ～ンリ～ン」今度は虫の声。素敵な掛け合いが聞かれました。「もっといい音がするものないかなぁ？」そこできれいな音探しが始まったのです。「カンカン」「シャンシャン」「ションション？」…鈴は鈴でもいろいろな音色があるものです。「これがいいと思う！」虫の声に近い音を探し出し、鈴を持って外で出かけていきました。涼やかに虫の音も響く秋になりました。

種とり・綿とり

プロジェクトでまいた綿の種も立派に成長し、見事な綿を収穫中です。綿が植物で、こんな風にできるなんてしらなかった大人も多いのではないでしょうか？可憐な花からは想像もつかないような大きな実ができ、硬い殻が弾けると中には綿にくるまった種が出てきます。「これがお布団やクッションに入っている綿だよ」と伝えると目をまん丸くして驚く子もいました。星形に開いた殻も収穫し乾燥させて、これからの遊びに活用していきたいと思っています。植物も面白い！

ツルで遊ぶ

見事に再生したフジが、藤棚すべてを覆うまでに成長しました。長く伸びたツルを頭や腕にまいておしゃれしたり、魚釣りの竿にしたり、草花を飾ってリースを作ったりしています。昨年フジやアサガオなどのツルで作ったリースは、乾燥させて保管してあり、今後木の実や枯葉などを飾ることが楽しめたらいいなぁと思っています。ちょっとしたアイディアで楽しい遊びになる。子どもたちと遊んでいると「こうしたらどうかなぁ？」「これは面白そう！」大人も遊びのインスピレーションが湧いてきて楽しいものです。「やってみたい」という大人の思いが子どもの心を動かすきっかけになることもあるんです。子どもたちと一緒に思い切り遊ぶぞ！

田んぼの土で…

泥団子作りを楽しむ子どもたちの様子に『光る泥団子』を実現できるといいなぁと田んぼの土を用意しました。土のきめが細かく、水を含ませるとねっとりとした泥になる田んぼの土が適しているのではないかと保育者にとっても新たな挑戦です。しかし、感触はいいものの臭いがきつく、みんなで顔をしかめました。果たしてどうなることやら…？

大事に大事に育てている田んぼの土で作った泥団子。その後の変化が楽しみです！